

人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

いよいよ夏休み！「続ける」ことを大切に！

いよいよ夏休み直前となりました。一学期には、授業参観等、学校行事へのご参加、先週は個人懇談へご出席いただきありがとうございました。

さて、今回のテーマは、「夏休みこそ続けよう」です。

19日の終業式では、子どもたちに「夏休みには、『続けること』をしましょう」という話をします。毎年、夏休み前には、「さあ、これから長い夏休みが始まります。みんなは、夏休みにどんな目標を立て、どんなことをしますか。宿題は、必ずやらなければいけません、それ以外にも、自分だけの『夏休みにこれをやろう』を考えてみてください。」という話をしています。

昨年も、夏休みが終わって、子どもたちに何を続けたか書いてもらいました。いくつかあげると、

- ・毎日、食事の用意や後片付けをしました。
- ・毎日、洗濯物を干したり、取り込んでたたんだりしました。
- ・毎日、新聞を取りに行ったり、ゴミ出しをしたりしました。
- ・毎日、音楽会の楽器の練習をしました。
- ・毎日、予習や復習、自主学ノートなどの自主学習をしました。
- ・毎日、上体そらしや腹筋、縄跳びをしました。



1年生 着衣水泳

などです。今年も、子どもたちが自分で決めた「やるべきこと」をできるだけ長く続けてくれることを、そして、たとえ途中でやめることがあっても、また再び始めてくれることを願っています。

ぜひご家庭でも、子どもが決めた「夏休みにこれをやろう」について、日々声をかけて応援してあげてください。そして、本校の子どもたちが、ひと夏を超えて大きく成長してくれることを楽しみにしています。



5年生田植え体験

6月24日月曜日に、5年生は保護者の藤林さんに場所を提供していただき田植え体験をしました。当日は、藤林さんや農業体験を教えてくれる4日クラブの方々、市や県の農林課の方々も来てくれました。子どもたちは、田んぼに裸足で入ったり、苗を手にしてちぎったり、苗を植えたりすることなど、普段できない経験をすることができました。これから稲刈りまで成長を観察していく予定です。この経験を通して、子どもたちが毎日食べているご飯や農業にいそしむ方々へ感謝の気持ちをもつことができるように願っています。

6年生アスパラガス出前授業

6月26日水曜日に、6年生は愛媛県のJA周桑やアスパラガス協会の方々に来ていただき、愛媛県周桑の特産物である「アスパラガス」についての出前授業を行いました。「アスパラガス」のことを教えてもらったり、自分たちで調理試食したりしました。また、奈良中央青果株式会社の方が調理した「アスパラガスの一本揚げ」も、とても甘くて、みんなでおいしくいただきました。

わざわざ天理市までお越しいただき、愛媛の美味しいアスパラガスの魅力を伝えてくれたJA周桑の皆様、大阪事務所の方々、そして奈良県中央青果株式会社の皆様、本当にありがとうございました。



学校閉校日について

先日、夏期休業中の学校閉校についてプリントでお知らせしたとおり、教職員の心身の健康増進のため、今年度も本校において8月13日(火)から15日(木)までの3日間を学校閉校日とします。なお、緊急の場合、電話等の問い合わせ先は天理市教育委員会まなび推進課になります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

連絡先 天理市教育委員会 まなび推進課 0743-63-1001

夏休み中の安全確保について

夏休み中の過ごし方については、後日配布する『丹小っ子』『健育だより』の内容をもとに、子どもと一緒に確認をお願いします。なお、学校生活から離れ、自由な時間が増える夏休みは、保護者の目の届かない行動も多くなります。子どもたちが事故や事件に遭うことなく、安全で楽しい夏休みを過ごすことができますよう、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



アルミかんを集めています

児童会では、学校で集めたアルミ缶を環境委員会が処理し、リサイクル活動を行っています。昨年度は、表彰され、各クラスで休み時間に使用するサッカーボール、ドッジボールと鉛筆削りを購入しました。集めている場所は、1階の下駄箱前です。今後も、アルミ缶をリサイクルして、児童会で話し合っ必要なものを購入したいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。